

ほうゆうたより 11^{NOV}月号

編集委員：施設長 池 功 司

今年もあと1ヶ月、一年どうしてこんなに早いのかとつくづく思います。また一つ年を取るのかと思うと気が重くなります。入居しているお年寄りを見ていると、年齢を超越して一日一日をくよくよ思い悩むことなく、平穩無事に過ごすことが一番長生きの秘訣のようです。

でも世の中は、ここに来てそうも行かないようです。日本が戦争に巻き込まれるのではないかと、心配することが起きています。一体、お隣の国は何を考えているのやら、今まで色んな支援を受けながら、その結果がこれでは本当に悲しくなります。お国の事情もあるでしょうが、日本だけは、いや北海道だけは戦争に巻き込まないでほしいものです。私もまだ来年やるのが一杯あるのです。日本ハム斎藤選手？も見たいし、ライオンキングも観たいし、そば打ちもしたい、長生きしたい、etc・・・。何とも欲深な話ばかりです。先月、福井県の曹洞宗大本山永平寺に行って色んな欲を捨ててきたのに、1月もたたないうちにただの人になってしまいました。人間とはこんなものです。しかし、何としても戦争だけは止めてもらいたいものです。私一人が叫んでも仕方ありませんが、政治家に任せただけでは夜も眠れなくなり、ここにいるお年寄達も早く逝ってしまいそうです。大げさでした！



11/3日 毎年恒例の文化祭の作品を見に行きました。昨年はインフルエンザの影響で、完全防備で行きましたが、今年はその心配もなく、ゆっくり見ることが出来ました。中でもブタの貼り絵は、ホームで一番若かった山ちゃんの物です。本年7月に亡くなりましたが、こつこつ貼り絵をしていた姿が目につかび、見るたびに辛いものがあります。来年も楽しい作品を出したいと、今から考えています。



11/27日 折り梅の会が主催する、「認知症になっても安心して暮らせるために」と言う事で、町民フォーラムがありました。中では、我々グループホームの仲間と折り梅の会の役員さんとで、認知症劇を行い認知症の人に対する、支援や理解を学ぶことができました。

初めて劇を行うという事で、練習を重ね当日を迎えましたが、出来栄はなかなかのもので、おひねりこそは飛んできませんでしたが、客席から笑いが出て当初の目的は果たせたのかと感じました。これを期にお声がかれば、お邪魔したいと思っております。

今月の行事予定

- 1・12/23 クリスマス会
- 2・12/28 もち付き・飾り付け